

平成31年(2019年)度

学生募集要項

政策研究科 博士課程

商学研究科 修士課程

経済学研究科 修士課程

政策情報学研究科 修士課程

〈修士課程共通〉

中小企業診断士養成コース

会計ファイナンス研究科 専門職学位課程

千葉商科大学大学院

目 次

千葉商科大学 アドミッション・ポリシー	1
I 政策研究科博士課程	
1. アドミッション・ポリシー ...	2
2. 募集人員及び日程.....	2
3. AO入学試験	2
4. 社会人選抜試験	4
5. 個別入学資格審査.....	5
II 商学研究科修士課程	
1. アドミッション・ポリシー ...	7
2. 募集人員及び日程.....	7
3. 社会人AO入学試験	8
4. 外国人留学生AO入学試験 ...	9
5. 一般入学試験.....	10
6. 個別入学資格審査.....	12
III 経済学研究科修士課程	
1. アドミッション・ポリシー ...	13
2. 募集人員及び日程.....	13
3. 社会人AO入学試験	14
4. 外国人留学生AO入学試験 ...	15
5. 一般入学試験.....	16
6. 個別入学資格審査.....	18
IV 政策情報学研究科修士課程	
1. アドミッション・ポリシー ...	20
2. 募集人員及び日程.....	20
3. 社会人AO入学試験	21
4. 外国人留学生AO入学試験 ...	22
5. 一般入学試験.....	23
6. 個別入学資格審査.....	24
V <修士課程共通> 中小企業診断士養成コース	
1. アドミッション・ポリシー ...	26
2. 受講定員及び日程.....	26
3. 出願条件	26
4. 出願書類	27
5. 受講審査料	27
6. 受講審査	27
7. 受講審査結果通知.....	27
8. 注意事項	27
<参考> 修士課程開講講義科目及び担当教員等一覧.....	28
VI 会計ファイナンス研究科専門職学位課程	
1. アドミッション・ポリシー ...	35
2. 募集人員及び日程	35
3. AO入学試験	35
4. 社会人選抜試験	37
5. 個別入学資格審査	38
【 研究科 共 通 事 項 】	
VII 出願方法	40
VIII 入学検定料支払方法	40
IX 入学手続き	43
X 学 費 等	44

個人情報の取扱いについて

志願者の個人情報（氏名、住所、出身校名、その他当該志願者と特定できる情報）は、本学の個人情報保護方針に基づき、適正に管理します。

なお、入学者選抜及び合否通知発送等に関する事、並びに個人を特定できない統計資料作成以外の目的に使用することはありません。

千葉商科大学 アドミッション・ポリシー

本学では、建学の精神に基づき、「実学教育」を通じて創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」を育成することを教育の理念とし、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、以下の学びに積極的に取り組む学生を歓迎する。

治道家とは、「大局的見地に立ち、時代の変化を捉え、社会の諸課題を解決する、高い倫理観を備えた指導者」を指す。

※本学及び各研究科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、本学Webサイト

<<http://www.cuc.ac.jp/>→「大学概要」→「教育方針」→「3つのポリシー」>を参照してください。

I 政策研究科博士課程

1. アドミッション・ポリシー

政策研究科の教育・研究では、問題発見・問題設定・政策立案・実行・評価から問題の再設定に至る発展的反復のプロセスを「政策スパイラル」と呼び、知の再編成の中核にあります。政策研究科は、このような「政策スパイラル」という実際の政策実践を研究対象とし、この分野における高度な学術研究の成果を身につけた専門家の養成を行うとともに、政策研究のための人材・資源を集積し、研究水準の飛躍的向上のための研究体制を整備し、政策に関する教育・研究の拠点を形成することを目的としています。

政策研究科は、この目的にふさわしい資質と能力を備えている者を受け入れるため、本学大学院修士課程修了者だけでなく、他大学の多様な学術分野の修士課程修了者、留学生および社会人を積極的に受け入れています。具体的には次のような資質と能力を持つ者を受け入れています。

- (1) 研究者として自立して研究活動を行い、または高度な専門的職務に従事するために必要な専門知識および実践的応用能力を習得しようとする者
- (2) 「政策スパイラル」による政策研究において、独創的な問題意義・課題設定により博士論文を書き上げる強い意思を持っている者
- (3) 政策研究を通じ、実践的な研究を進化させることにより、社会に貢献しようとする者
- (4) 知的好奇心に富み、自主的に学び研究する意欲と未来を切り開いて行こうとする情熱を持っている者

2. 募集人員及び日程

(1) 募集人員

募 集 方 法	募集人員
アドミッションズ・オフィス (AO) 入学試験	10名
社 会 人 選 抜 試 験	10名

(2) 募集日程等

募集方法		願書受付期間 ※締切日必着	選 考 日	選考結果通知日
A O 入 試 ・ 社会人選抜試験	1期	平成30年10月27日 (土) ~ 11月10日 (土)	12月1日 (土)	12月5日 (水)
	2期	平成31年1月5日 (土) ~ 1月19日 (土)	2月9日 (土)	2月13日 (水)
	3期	平成31年2月2日 (土) ~ 2月20日 (水)	3月2日 (土)	3月6日 (水)

3. AO入学試験

(1) 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- ア. 大学院修士課程を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者
- イ. 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者
- ウ. 文部科学大臣の指定した者
- エ. 本大学院において、個別入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で24歳に達した者（5頁の「5. 個別入学資格審査」の項を参照）

注1. 上記ウの文部科学大臣の指定した者として、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者とは、「大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程又はこれに準ずる課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」をいいます。

注2. 外国人留学生は、外国籍の日本在住者で、本大学院生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格を取得又は更新できる者とします。

(2) 出願書類

- ア. 入学願書（本学指定）
- イ. 出願理由書（①入学志願理由 ②自己PR（資格取得、研究業績等）について、1,000字程度で、A4サイズ1枚にまとめること。ワープロの使用可。）
- ウ. 修士課程修了（見込）証明書
- エ. 学部の成績証明書
- オ. 修士課程の成績証明書
- カ. 研究計画書（入学後の研究テーマ及び計画について、日本語で2,000字、英語の場合は500words程度でA4サイズで作成すること。ワープロの使用可。）
- キ. 研究成果の写し2部（修士論文がある場合は修士論文とし、ない場合は研究レポート等の研究成果とする。）
- ク. 上記キの概要書2部（2,000字程度）
- ケ. 住民票の写し（外国人留学生等のみ、コピー不可）
注. 個人番号（マイナンバー）の記載のないものを提出してください。
- コ. 日本留学試験（EJU）日本語科目 又は 日本語能力試験（JLPT）N1の成績通知書（外国人留学生等のみ、コピー可）
- サ. 受験票（本学指定、裏面に切手貼付）
- シ. 写真2枚（入学願書及び写真カードに貼付）
- ス. 上記キ以外の研究成果があれば、その写し2部（該当者のみ）
- セ. 英検、TOEFL[®] 及び TOEIC[®] など検定試験の成績又は資格取得を証明する書類（該当者のみ、コピー可）

注1. 上記ウ、エ及びオについて、複数の学部又は修士課程修了者は、それぞれの証明書を提出してください。なお、被災その他の事情により入手不可能な場合は、出願前に本学大学院入試係まで申し出てください。

注2. 証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる証明書類を提出してください。

注3. 個別入学資格審査合格者は、上記ア、イ、サ及びシの書類のみ提出してください。

(3) 入学検定料 32,000円

(4) 選考方法

提出書類の審査及び面接とします。

面接は、本学で実施します。

区 分	時 間	備 考
面 接	13:00～	個人面接

実施時間等については、選考日のおよそ1週間前に受験票にてお知らせします。当日は実施開始の10分前までに、控室に入室してください。控室は選考日当日、学内に掲示します。

(5) 選考結果通知

所定の選考結果通知日に、受験者宛（入学願書に記入された住所）に速達郵便で発送します。

郵便事情によっては、選考結果通知日の翌日以降に到着する場合があります。なお、合否結果についての問い合わせには、一切応じません。

4. 社会人選抜試験

(1) 出願資格

次のいずれかに該当し、平成31年4月1日現在で、2年以上の職業経験等（家事専従者、ボランティア活動等を含む）を有する者とし、外国人留学生は除きます。

- ア. 大学院修士課程を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者
- イ. 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者
- ウ. 文部科学大臣の指定した者
- エ. 本大学院において、個別入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で24歳に達した者（5頁の「5. 個別入学資格審査」の項を参照）

注. 上記ウの文部科学大臣の指定した者として、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者とは、「大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程又はこれに準ずる課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」をいいます。

(2) 出願書類

- ア. 入学願書（本学指定）
- イ. キャリアシート（本学指定）
- ウ. 修士課程修了（見込）証明書
- エ. 学部の成績証明書
- オ. 修士課程の成績証明書
- カ. 研究計画書（入学後の研究テーマ及び計画について、日本語で2,000字、英語の場合は500words程度でA4サイズで作成すること。ワープロの使用可。）
- キ. 研究成果の写し2部（修士論文がある場合は修士論文とし、ない場合は研究レポート等の研究成果とする。）
- ク. 上記キの概要書2部（2,000字程度）
- ケ. 受験票（本学指定、裏面に切手貼付）
- コ. 写真2枚（入学願書及び写真カードに貼付）
- サ. 上記キ以外の研究成果があれば、その写し2部（該当者のみ）
- シ. 英検、TOEFL® 及びTOEIC® など検定試験の成績又は資格取得を証明する書類（該当者のみ、コピー可）

注1. 上記ウ、エ及びオについて、複数の学部又は修士課程修了者は、それぞれの証明書を提出してください。なお、被災その他の事情により入手不可能な場合は、出願前に本学大学院入試係まで申し出てください。

注2. 証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる証明書類を提出してください。

注3. 個別入学資格審査合格者は、上記ア、イ、ケ及びコの書類のみ提出してください。

(3) 入学検定料 32,000円

(4) 選考方法

提出書類の審査及び面接とします。
面接は、本学で実施します。

区 分	時 間	備 考
面 接	13：00～	個人面接

実施時間等については、選考日のおよそ1週間前に受験票にてお知らせします。当日は実施開始の10分前までに、控室に入室してください。控室は選考日当日、学内に掲示します。

(5) 選考結果通知

所定の選考結果通知日に、受験者宛（入学願書に記入された住所）に速達郵便で発送します。郵便事情によっては、選考結果通知日の翌日以降に到着する場合があります。なお、合否結果についての問い合わせには、一切応じません。

5. 個別入学資格審査

次による個別入学資格審査の結果、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者は、前記AO入学試験及び社会人選抜試験に定める入学試験の出願を認めます。

(1) 申請対象者

平成31年4月1日現在24歳に達する者で、大学等を卒業していない者並びに大学を卒業又は外国において学校教育における16年の課程を修了した者でも文部科学大臣の指定した者に該当しない者を対象とします。

注. 出願を希望する入学試験の出願資格について、事前によく確認してください。

(2) 審査日程

期別	願書受付期間 ※締切日必着	選考日	審査結果通知日
1期	平成30年9月8日(土)～ 9月22日(土)	10月16日(火)	10月19日(金)
2期	平成30年10月27日(土)～ 11月10日(土)	12月1日(土)	12月5日(水)
3期	平成31年1月5日(土)～ 1月19日(土)	2月9日(土)	2月13日(水)

(3) 申請書類

ア. 個別入学資格審査願書(本学指定)

イ. 最終学校の卒業(修了)証明書

ウ. 最終学校の成績証明書

エ. 研究計画書(入学後の研究テーマ及び計画について、日本語で2,000字、英語の場合は500words程度でA4サイズで作成すること。ワープロの使用可。)

オ. 研究成果又はその写し2部

カ. 上記オの概要書2部(2,000字程度)

キ. 住民票の写し(外国人留学生等のみ、コピー不可)

注. 個人番号(マイナンバー)の記載のないものを提出してください。

ク. 日本留学試験(EJU)日本語科目又は日本語能力試験(JLPT)N1の成績通知書(外国人留学生等のみ、コピー可)

ケ. 英検、TOEFL[®]及びTOEIC[®]など検定試験の成績又は資格取得を証明する書類(該当者のみ、コピー可)

コ. 受験票(本学指定、裏面に切手貼付)

サ. 写真2枚(入学願書及び写真カードに貼付)

シ. 上記オ以外の研究成果があれば、その写し2部(該当者のみ)

注. 証明書の氏名が出願時と異なる場合(旧姓等)は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる証明書類を提出してください。

(4) 審査手数料 10,000円

(5) 審査方法

提出書類の審査とします。

(6) 審査結果通知

所定の審査結果通知日に、受験者宛(個別入学資格審査願書に記入された住所)に速達郵便で発送します。郵便事情によっては、審査結果通知日の翌日以降に到着する場合があります。なお、審査結果についての問い合わせには、一切応じません。

<参考>博士課程 開講講義科目及び担当教員等一覧

政策研究科 平成30(2018)年度開講講義 科目及び担当教員について

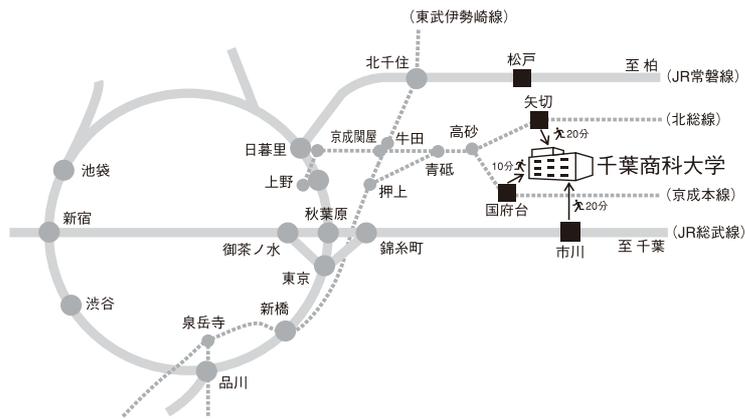
政策研究科委員長 教授 小倉 信次

科目名	研究分野	担当教員
特殊研究 政策思想	文化政策論	博士（史学）教授 朽木 量
	文化政策論	教授 朱 全安
	近代化政策思想論	博士（商学）客員教授 熊岡 洋一
政策領域 特殊研究	中小企業政策論	博士（経済学）教授 小倉 信次
	流通政策論	博士（商学）教授 大平 修司
	起 業 論	客員教授 熊沢 孝
	都市政策論	Ph. D. in Planning 教授 榎戸 敬介
政策過程 特殊研究	財政政策論	博士（経済学）教授 栗林 隆
	財政政策論	博士（政策研究）准教授 江波戸 順史
	金融政策論	博士（商学）客員教授 齊藤 壽彦
	金融政策論	博士（商学）准教授 三田村 智
	社会保障論	博士（経済学）准教授 齋藤 香里
	応用メディア政策論	博士（工学）教授 橋本 隆子
政策評価 特殊研究	政策評価論	経済学 Ph.D 客員教授 石山 嘉英
	企業評価分析論	博士（経営学）教授 太田 三郎
	業績評価会計論	経営学 博士 教授 佐藤 正雄
	業績評価会計論	博士（経営学）専任講師 安藤 崇
	環境評価論	博士（地球環境学）教授 平原 隆史

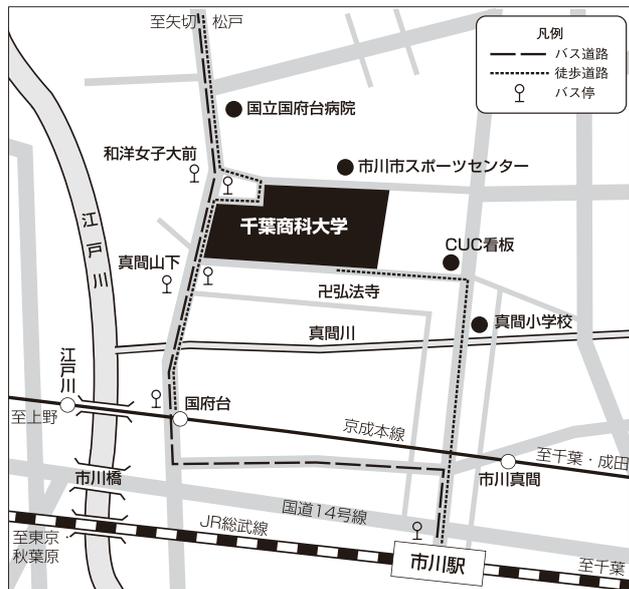
注1. 平成31年度講義科目及び担当教員は、変更となる場合があります。

注2. 講義科目等についての詳細は、本学ポータルサイト「CUC PORTAL」(<https://portal.cuc.ac.jp>)を参照してください。

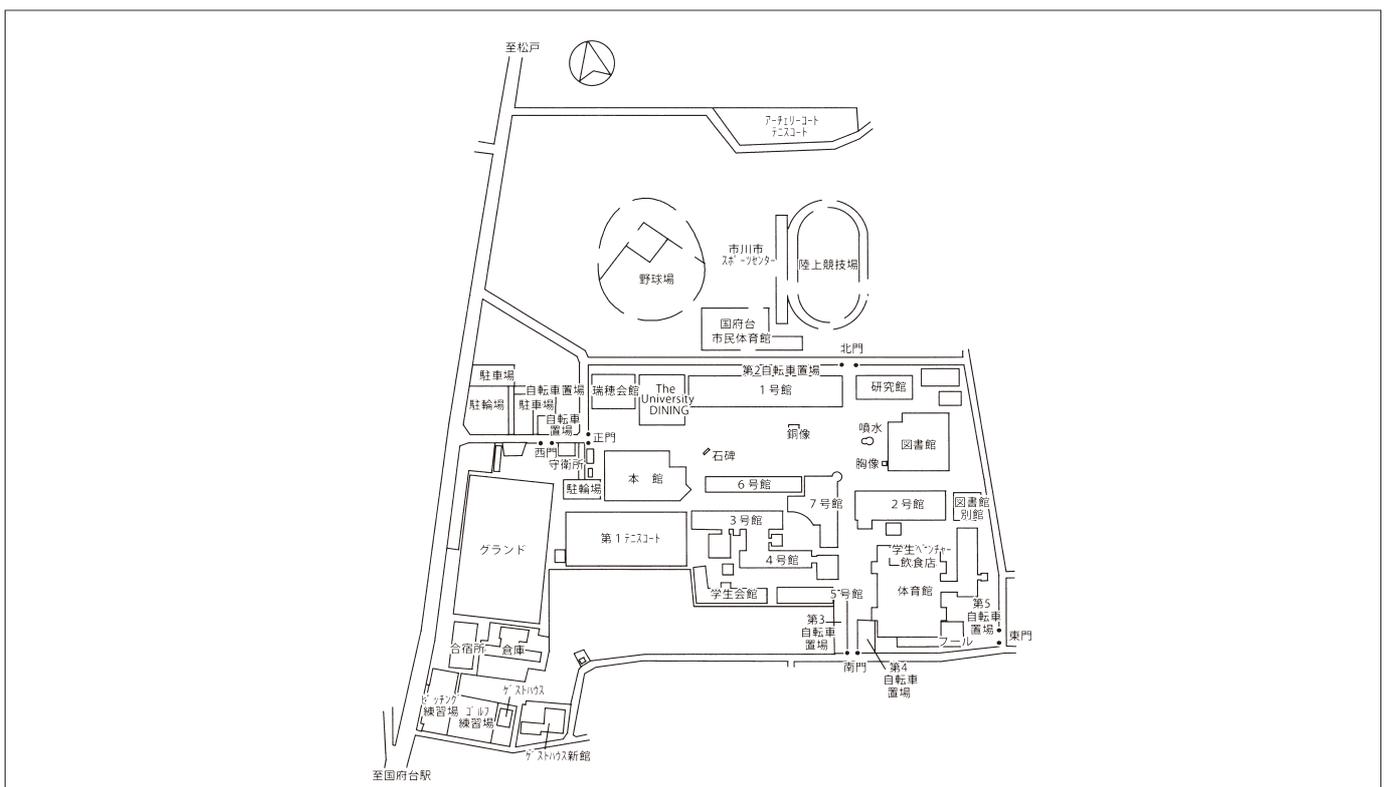
千葉商科大学案内図



- JR総武線市川駅からバス利用の場合は、駅北口京成バス①番のりばから、松戸方面行に乗車約10分、「和洋女子大前」下車徒歩約3分
- JR総武線市川駅から徒歩約20分
- 京成本線国府台駅から徒歩約10分
- JR常磐線松戸駅からバス利用の場合は、駅西口京成バス①番のりばから、市川駅方面行に乗車約20分、「和洋女子大前」下車徒歩約3分
- 北総線矢切駅からバス利用の場合は、駅前京成バスのりばから、市川駅方面行に乗車約10分、「和洋女子大前」下車徒歩約3分
- 北総線矢切駅から徒歩約20分



本学建物配置図



入試に関する問い合わせ先

千葉商科大学大学院 入学センター

〒272-8512 千葉県市川市国府台1丁目3番1号

TEL (047) 373-9701

Webサイト <http://www.cuc.ac.jp/>

E-mail info@cuc.ac.jp